

2024年12月期 上期決算説明動画

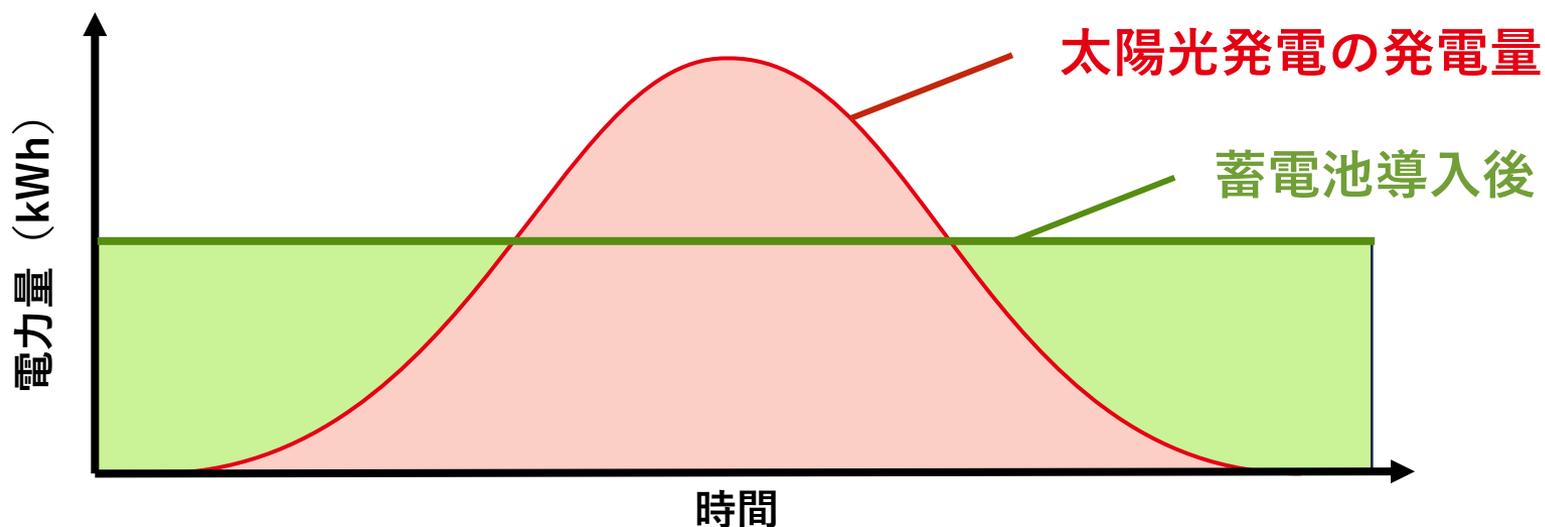


兵庫県・川西市

上期
決算

蓄電池で太陽光発電所の更なる活用

太陽光発電を「安定電源」に



当社初 蓄電所案件

設置場所	埼玉県日高市
蓄電池容量	約7.8 MWh
COD予定	2025年3月

1 年間当期純利益を達成するために

2 上期の業績ハイライト

3 5つのストック収入

1 年間当期純利益を達成するために





年間当期純利益について

当期純利益 通期計画

15.0億円



計画を達成するために

2024年度 当期純利益

(億円)	上期		下期		通期
計画	6.7	+	8.3	=	15.0
実績	2.1	+	12.8	=	15.0

計画を達成するために **12.8億円**必要



計画を達成するために

目標達成には**12.8億円**必要

海外フロー
達成

海外フロー
未達

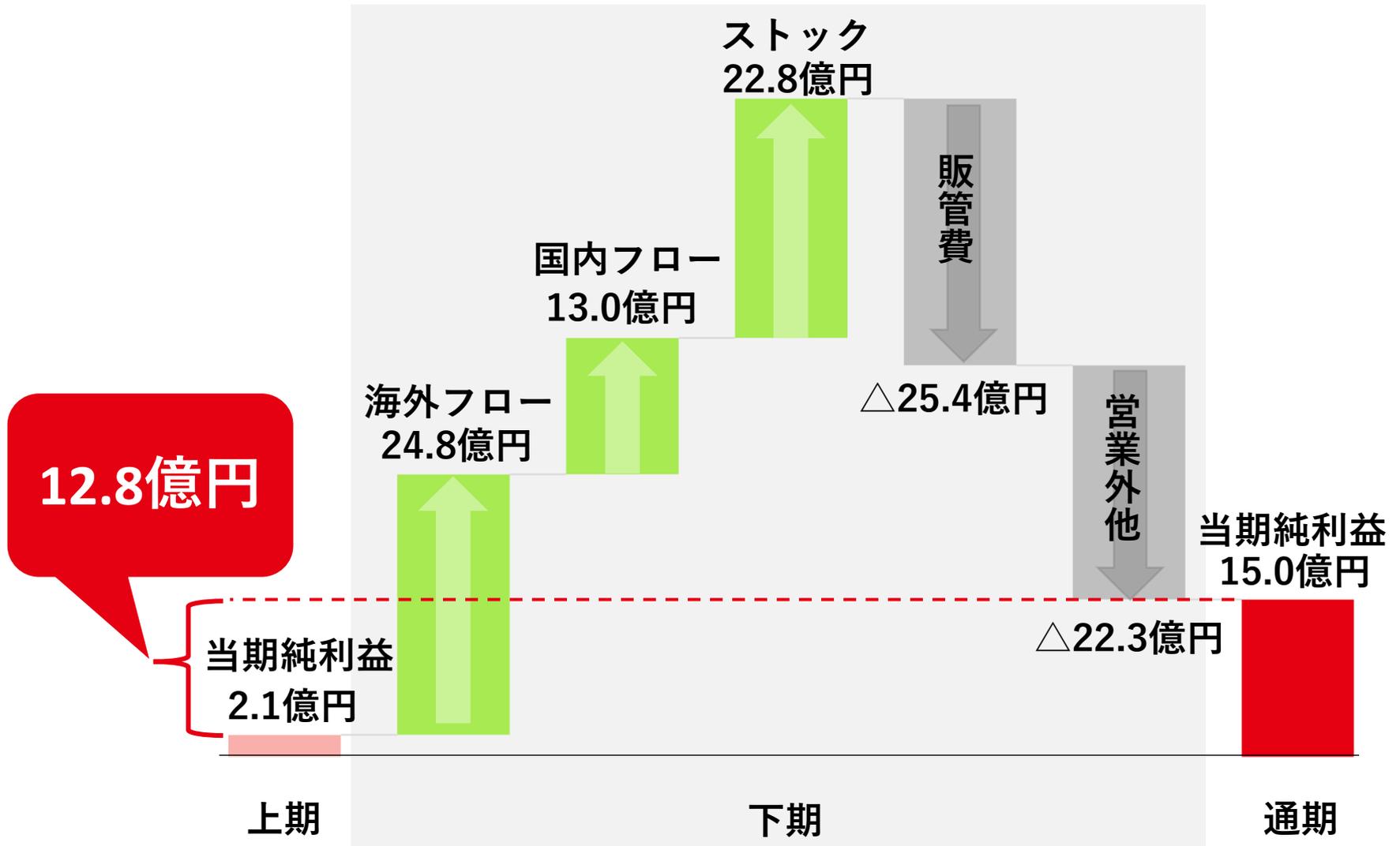
国内フローでカバー

案件選定中

計画達成



計画を達成するために





計画を達成するために

12.8億円計上するために

I 海外フロー達成 → 計画達成

II 海外フロー未達の場合
国内フローでカバー → 計画達成

2

上期の業績ハイライト



業績ハイライト

当期純利益
2.1億円

通期計画15.0億円

EBITDA
49.4億円

通期計画126.0億円

総資産
1,619億円

1,700億前後維持

Highlights

O&M

98%

通期計画
進捗率

Non-FIT

52%



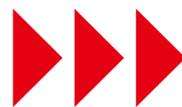
変動要因 - フロー【海外】

【原因】 案件取得(開発報酬)の遅れ

海外フローの減少

上期売上総利益

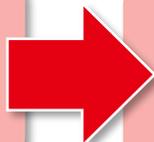
**【計画】
16.3億円**



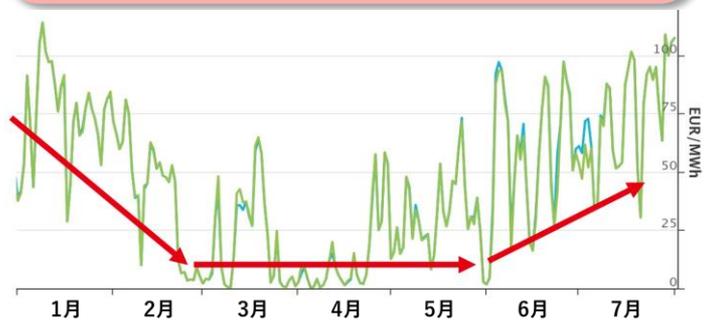
**【実績】
6.7億円**

変動要因 - フロー【海外 II】

① 電力価格の停滞



電力価格 下落 → 低迷 → 上昇



スペインの市場売電単価
<https://www.omie.es/es/spot-hoy>



下期：電力価格が回復基調

② 天候



異常気象 → 長雨





変動要因 - フロー【海外 III】

上期

電力価格の停滞・天候悪化
→実績未達

下期

電力価格の回復 + 共同投資家へ理解深耕化
→発電所購入へ再スタート



変動要因 - フロー【国内】

【原因】 2024年度4月よりルール変更

国内フローの期ずれ
住民説明会の手続き必要→想定以上に時間が必要

上期売上総利益

**【計画】
5.0億円**



**【実績】
0.0億円**



変動要因 - フロー【国内II】

通期計画変更せず

(億円)		2024年【当初計画】			2024年【実績・計画】		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期
フロー	売上高	5.0	8.6	13.6	0.0	13.6	13.6
	売上総利益	5.0	8.0	13.0	0.0	13.0	13.0

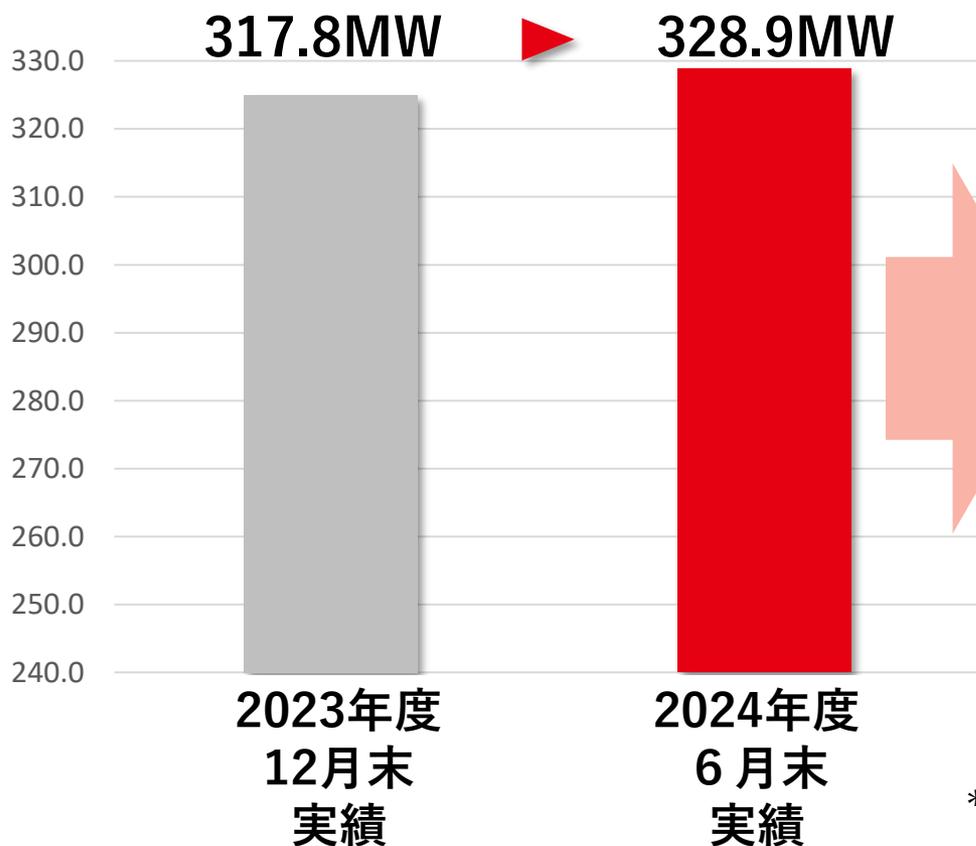
期ずれ



変動要因 - ストック

国内売電事業等の増加

【国内ネット容量】



	2024年期 上期 計画	2024年期 上期 実績	
売上高	60.1億	61.2億	
売上総利益	12.9億	15.1億	+17%

* 設備容量はFIT案件 + 風力・水力案件 + Non-FIT案件を含む

3

5つのストック収入



5つのストック収入

2023年12月末
実績

2024年6月末
実績

2024年12月末
計画

管理受注容量(O&M)



受注設備容量 (自社+他社)

1,921.0MW → 2,260.0MW → 2,300.0MW*

※発電所の運転状況の確認や巡視、稼働実績の報告など

国内太陽光発電所保有量
(FIT)



稼働済自社保有太陽光発電所 (ネット持分)

298.4MW → 292.4MW → 288.7MW

海外発電所保有量



稼働済自社保有太陽光発電所 (ネット持分)

49.1MW → 52.8MW → 119.5MW

国内発電所保有量
(風力・水力)



稼働済自社保有水力発電所

10.6MW → 10.6MW → 10.6MW

国内太陽光発電所保有量
(Non-FIT/FIP)



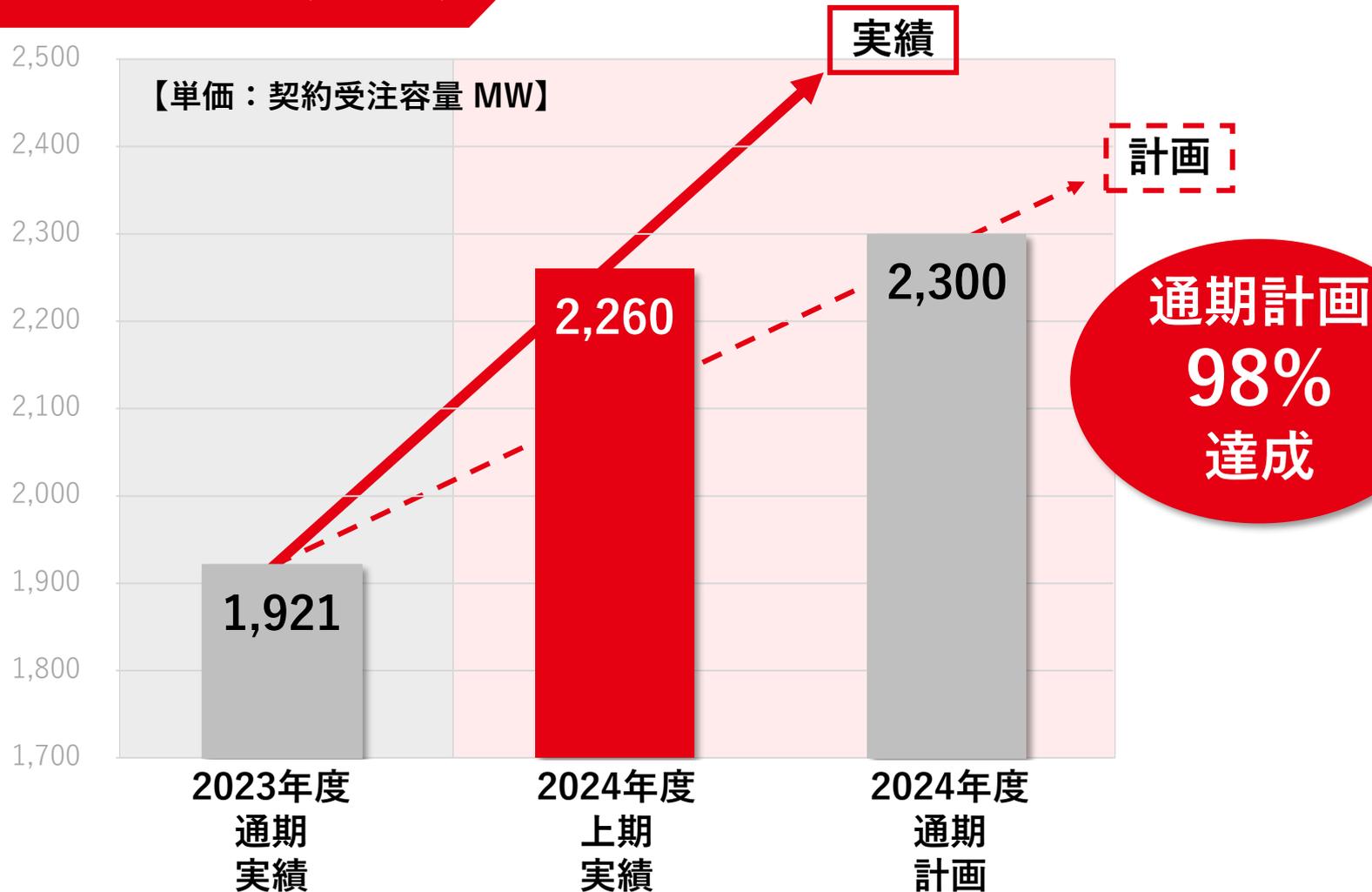
稼働済自社保有太陽光発電所 (ネット持分)

8.8MW → 25.9MW → 50.0MW

*受注容量は契約締結に至ったもののみを計上しております。契約内容によっては売上計上が期ずれする場合がございます。

受注容量の推移(O&M)

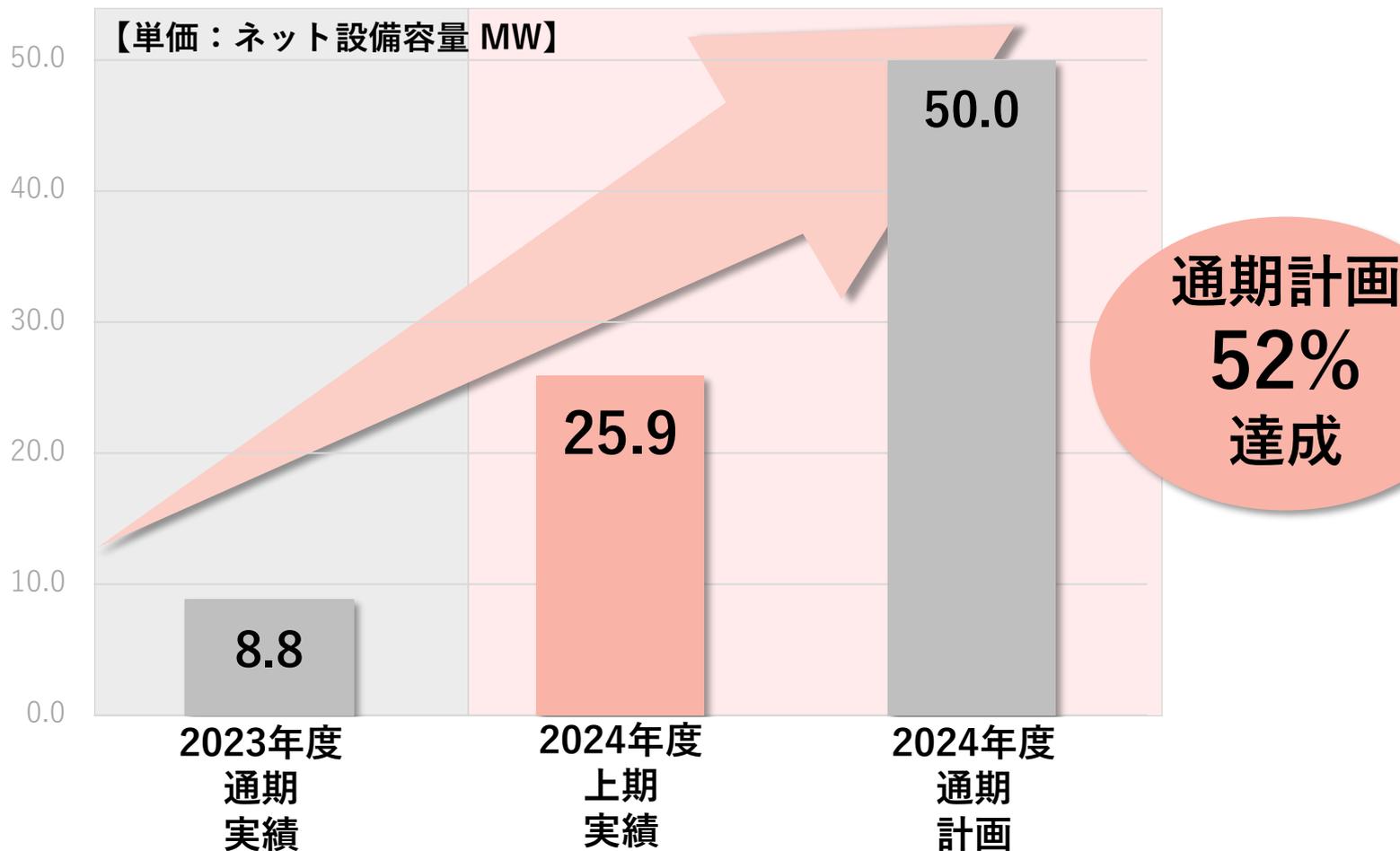
管理受注容量(O&M)





国内稼働済み自社保有発電所(Non-FIT/FIP)

国内稼働済み自社保有発電所(Non-Fit/FIP)



* FIT売電単価1kWh当たりの15円以下の案件及び、FIP、Non-FIT案件は全てNon-FIT案件として計上しております。
©2024 Renewable Japan Co., Ltd.

国内稼働済み自社保有発電所 (Non-FIT/FIP)



2023年12月4日 Non-FIT動画第1弾

【IRTV 9522】リニューアブル・ジャパン 眞邊社長/再生可能エネルギーが地球を救う!/?/再エネの普及にはNon-FITが重要/FITとNon-FITの違い/Non-FITが進まない理由とは?

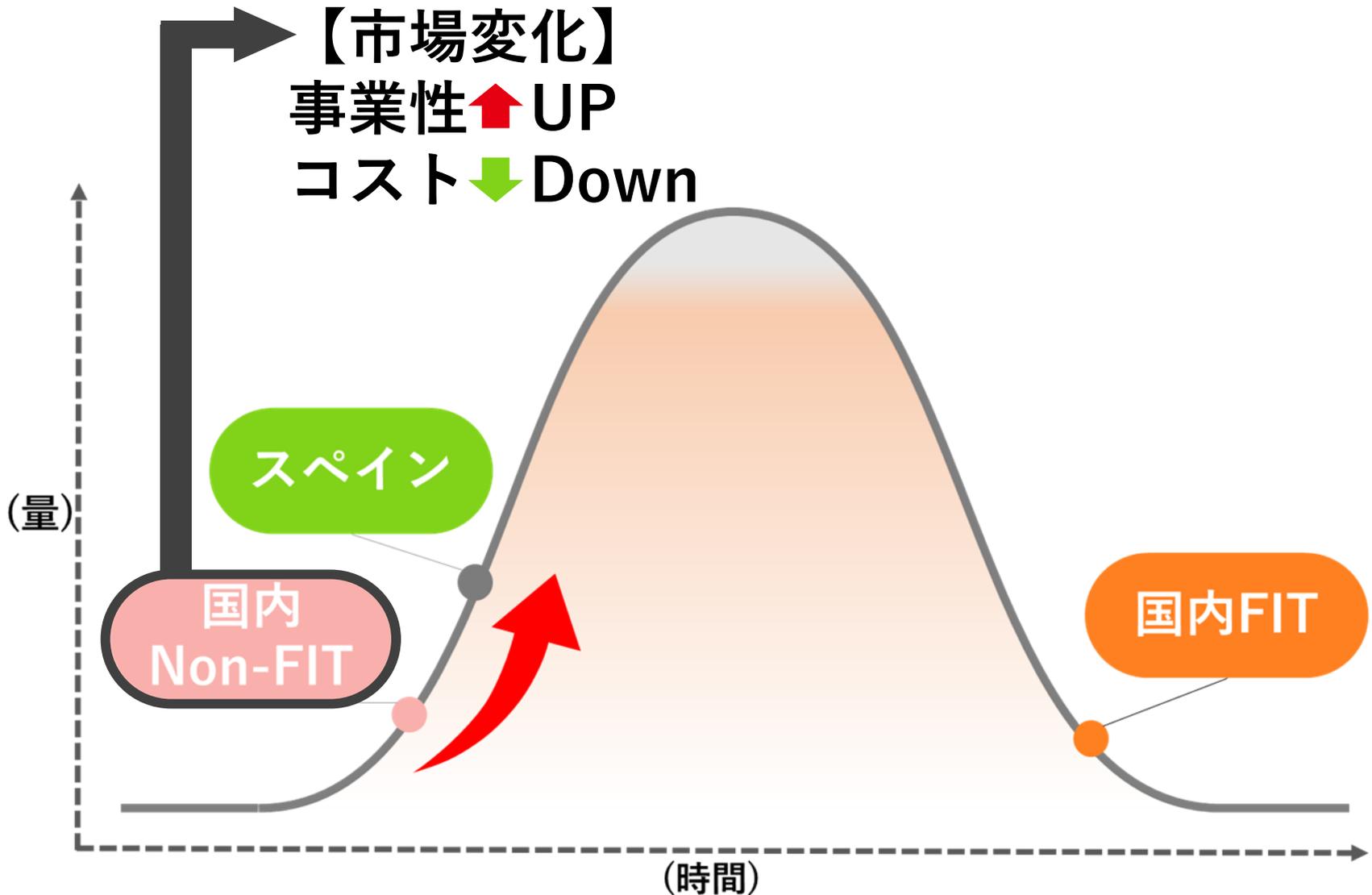
2024年5月8日 Non-FIT動画第2弾

【Non-FIT講座実践編!】リニューアブル・ジャパン 眞邊社長 FOURE 小先事務局長/Non-FITに光が当たり始めた!/?/地域と再エネ事業の共生





国内稼働済み自社保有発電所 (Non-FIT/FIP)



計画(当期純利益)を達成するために

海外フロー

多数案件情報あり → 検討中

購入確定

購入未達

国内フローでカバー

案件選定中

計画達成



すべての人をエネルギーの主人公に。



Renewable Japan



ディスクレイマー

・本資料は、リニューアブル・ジャパン株式会社（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

・本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではなく、また、当社はその内容を更新する義務を負うものでもありません。

また、本資料に記載される当社グループの計画、見通し、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギー政策、法令、制度、市場等の動向、当社グループの事業に必要な許認可の状況、土地や発電設備等の取得・開発の成否、天候、気候、自然環境等の変動等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

・本資料の記載金額は、原則、連結数値を使用、億円未満は切捨てとしているため、各欄の合計値と合致しない場合があります。

本資料に関するお問い合わせ先
リニューアブル・ジャパン株式会社 企画室
電話 :03-6670-6644
メール:rj_ir_ii@renewable-japan.com
IRサイト: <https://www.rn-j.com/ir/>